

### 1、教科目標

「表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わい美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を豊かにし、美術の基礎的な能力を伸ばし、美術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。」

### 2、評価の観点及びその趣旨

【関心・意欲・態度】美術の創造活動の喜びを味わい、表現や鑑賞の能力を身に付けるために、主体的に学習に取り組もうとしている。

【発想・構想の能力】感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたこと、目的や機能などを基に豊かに発想し、形や色彩の構成などを工夫し、心豊かな構想を練っている。

【創造的な技能】感性や造形感覚などを働かせて、形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具を生かしたり、制作の順序などを考えたりし、創意工夫して表している。

【鑑賞の能力】感性や想像力を働かせて、造形的なよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫、生活の中の美術の働きなどを感じ取り見方を広げたり、美術文化の特性やよさに気付いたりしている。

### 3、第一学年の目標

(1) 楽しく美術の活動に取り組み美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意欲と態度を育てる。

(2) 対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

(3) 自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

4、指導計画・評価計画表

		観点・評価規準				
月	指導計画	関心・意欲・態度	発想・構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力	評価方法
4	クロッキー（2時間）	対象をよく観察し、正確に表現しようとする。		主題に沿い鉛筆のタッチを工夫し形や量感の表現ができる。	それぞれの作品の特徴や良さを味わうことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み姿勢</li> <li>・自己計画表</li> <li>・作品</li> <li>・振り返り、鑑賞シート</li> </ul>
5	色彩（9時間） マイ色相環をつくろう	基本的な色彩の知識を理解しようとしている。	色の持つ意味を理解し、独創的な形による表現をしている。	色彩や混色の技法を習得し、丁寧に作品を仕上げている。	多くの作品を鑑賞し、良さや楽しさを味わうことができる。	
6	レタリング（8時間） スケッチブックの表紙デザイン	レタリングの基本形を知り、正確に表現しようとする。	大きさや構図を考えて美しく構成できる。	それぞれの文字の特徴をとらえて正確に描き上げ塗ることができる。	丁寧な仕上げがなされているか客観的に味わえる。	
7	鑑賞「ゴッホ」（1時間）	画家の生涯や制作に対する思いを理解しようとする。			画家の制作に対する思いを作品から感じ取ろうとし、言葉で表現する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み姿勢</li> <li>・振り返り、鑑賞シート</li> </ul>
8 9 10	ステンドグラス（9時間）	ステンドグラスの表現方法を理解し、表現しようとする。	自由な発想で、配色を考えた表現をするための構想を工夫できる。	配色の美しさと構図の表現を組み合わせることで制作できる。	多くの作品を鑑賞し、構図の良さや配色の美しさを味わうことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み姿勢</li> <li>・自己計画表</li> <li>・作品</li> <li>・振り返り、鑑賞シート</li> </ul>
10	鑑賞「浮世絵」（1時間）	版での表現方法を積極的に理解しようとしている。			版画の技法や構造を理解し、作品の良さを味わえる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み姿勢</li> <li>・振り返り、鑑賞シート</li> </ul>
11 12	オリジナル浮世絵（9時間） （モダンテクニックを使って）	モダンテクニックの表現方法を理解し、表現しようとする。	モダンテクニックを用いて表現するための構想を工夫できる。	モダンテクニックの美しさと絵の表現を組み合わせることで制作できる。	互いの作品を鑑賞し、構図や色合いの良さを感じ取ることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の取り組み姿勢</li> <li>・自己計画表</li> <li>・作品</li> <li>・振り返り、鑑賞シート</li> </ul>
1 2 3	粘土でつくる（6時間）	材料の準備ができ、粘土の感触や造形上の楽しさを味わおうとする。	材料からの発想をもとに豊かな構想ができる。	成形のプロセスを理解し、粘土の特徴を生かしながら楽しく制作することができる。	粘土のもつ造形上の効果を感じ取ることができる。	

